編集方針

リケンテクノスグループは、経営理念である「リケンテクノス ウェイ」のもと、長期ビジョン「すべての生活空間に快適さを 提供するリーディングカンパニーを目指して」を掲げています。その実現に向け、マテリアリティ・中期経営計画を策定し、 企業と人と社会への新たな価値と喜びの提供に挑戦し続けています。現在の当社の事業領域・ステークホルダーはもち ろん、それを超えた将来新たに関わっていくであろう社会の様々な領域を含む「すべての生活空間」に対し当社事業による 最適なソリューション (快適さ)を提供し、サステナブルな社会の実現への貢献を目指しています。

当社グループでは「サステナブルな社会への貢献」に関わる活動全体を「Blue Challenge (ブルーチャレンジ)」と 総称しています。「Blue Challenge」のBlueは、当社のロゴマークにあるRIKENブルーや地球、海、空などを表し、 Challengeは「リケンテクノス ウェイ」のミッションにある「チャレンジメーカー」に由来しています。

Blue Challenge Report 2025では、当社グループの持続的成長と企業価値の更なる向上を目指し策定した新 3ヵ年中期経営計画を中心に、財務戦略や資本政策の内容を一層充実させています。

前3ヵ年中期経営計画の最終年度にあたる2024年度においては、次期中期経営計画の策定に向けた議論を1年間に わたり進めてきました。また、次期中期経営計画の策定に併せて、当社が掲げる長期ビジョンやマテリアリティ(重要課題) についても再検証を行い、一部見直しを実施しました。これらの取り組みや議論の過程については、本報告書の特集にて 詳しくご紹介しています。

今後もBlue Challenge Reportをコミュニケーションツールのひとつとして、ステークホルダーの皆様と 建設的な対話を進めていきます。すべての生活空間に快適さを提供するリーディングカンパニーを 目指して、当社グループが挑戦している内容をご理解いただければ幸いです。

発行時期

2025年9月

報告対象期間

2024年4月1日~2025年3月31日 (一部、2025年4月以降の活動内容等の情報を含む)

報告対象範囲

リケンテクノス株式会社および連結子会社 (ただし、それ以外の場合は、本文中に記載)

参考にしたガイドライン

- 国際会計基準 (IFRS) 財団 「国際統合報告フレームワーク」
- 経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス (価値協創ガイダンス)」
- 環境省「環境報告ガイドライン」

報告書お問い合わせ窓口

リケンテクノス株式会社 経営企画部 TEL: 03-5297-1631 FAX: 03-5297-1660

WEBサイト

詳細情報については、WEBサイトをご覧ください。 https://www.rikentechnos.co.jp/



予想・見通しに関する注意事項

本報告書に記載されている予想・見通しに関する記載は、将来の 経営環境・経済状況などに関する現時点での仮定・推測に基づく ものであり、実際の業績等と大きく異なる可能性があります。

目次

価値創造の全体像

ケンテクノス ウェイ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
ケンテクノスのあゆみ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
値創造プロセス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
品紹介	17
務・非財務ハイライト・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
集 長期ビジョン 社員座談会	21
テリアリティ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
3ヵ年中期経営計画	
務戦略	31
務担当役員メッセージ	33

CEOメッセージ 3

本業を通じた貢献

事業セグメント 37
ものづくり統括本部 43
新製品・新技術の創出 45
生産技術・生産効率の向上 47
品質向上と製品安全の確保 49

地球環境の保全

リケンテクノスのサステナビリティ	51
地球環境の保全	53

社会との共生

社会との共生	 	 57

事業基盤の強化

コーポレート・ガバナンスの高度化	65
社外取締役座談会	74
リスクマネジメントの強化	79
コンプライアンスの強化	82

、ステークホルダー

ァテ	ークホル	グーコ	= 7.	ーケーショ	1/	 . 00

データセクション

財務情報	•••••	85
拠点情報		91
全 計情報	• 株式情報	95